

プレエントランス・ガイダンス

教職教育推進センター

教職教育推進センター

先生をめざす皆さんをサポートします。

「いい先生になる」

教員免許取得必修
介護等体験
教育実習

教師力養成システム

教育学部

1年

2年

3年

4年

夏学期

冬学期

夏学期

(必修)インターンシップ

(選択)インターンシップ

教育実習

学校ボランティア

教員採用試験合格に向けてのサポート

- ◆ 教員養成に係る**授業**の実施
- ◆ 1年生からの**基礎学力アップ「ステップアップ講座」**
- ◆ 教員採用試験合格に向け、**対策講座・模試**の実施
- ◆ **自主勉強会**による主体的な学びから教採合格へ

令和7年度 教員採用試験最終結果(現役)

四天王寺大学
教職教育推進センター

合格者 現役 88名 (実数73名)

《教育学部》

小学校教諭 61名 (実数51名)				
近畿 (46)	大阪府	18	大阪市	9
	堺市	8	豊能地区	1
	奈良県	3	和歌山県	4
	兵庫県	1	滋賀県	2
	宮城県	1		
東北 (1)				
関東・中部 (8)	東京都	4	横浜市	1
	静岡県	2	愛知県	1
中国・四国 (6)	鳥取県	2	広島県	2
	高知県	2		

《教育学部(保健教育コース)》

養護教諭 4名 (実数 4名)			
大阪府	1	大阪市	1
和歌山県	1	京都府	1

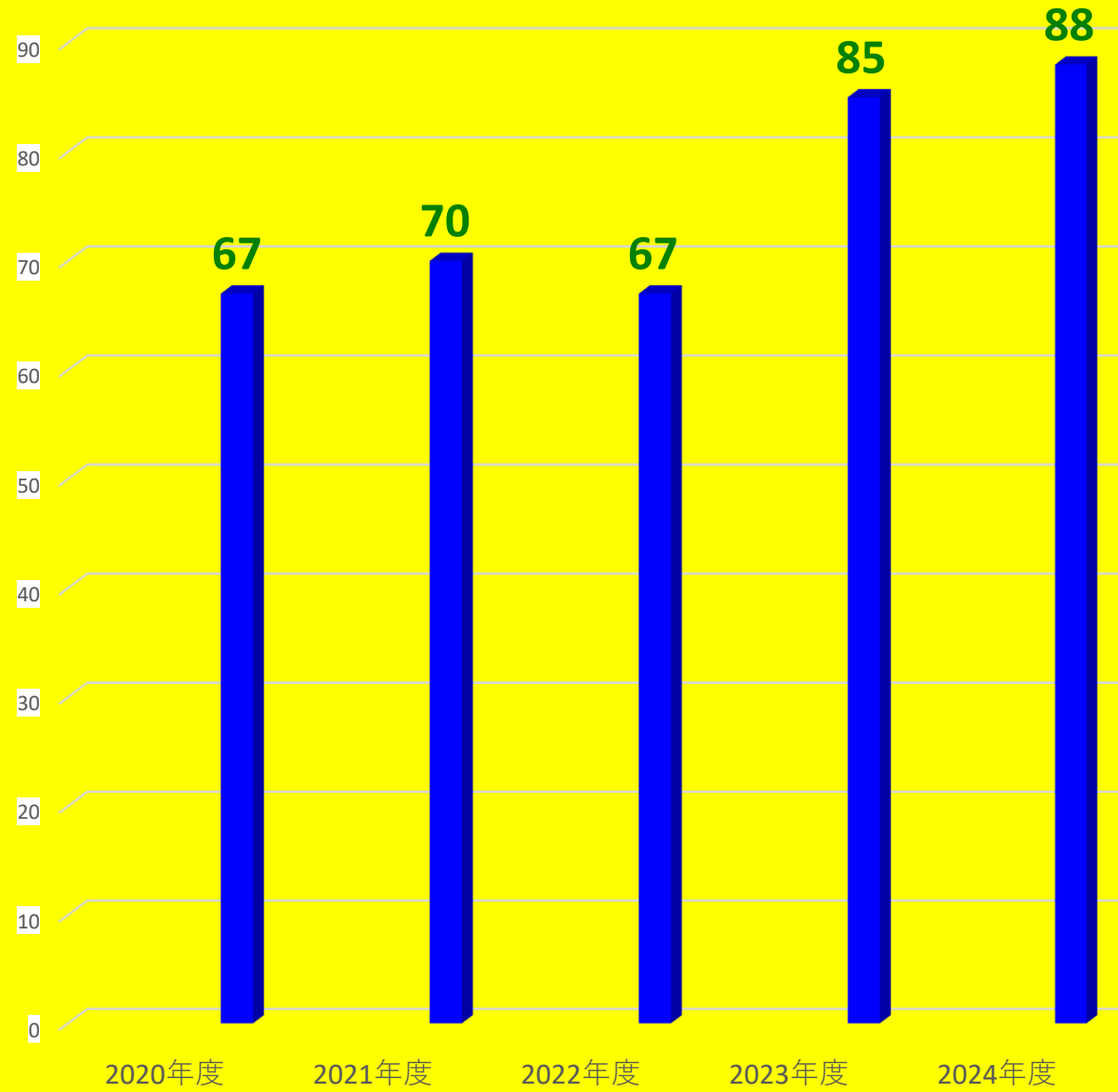
《教育学部(小学校教育コース)》

特別支援学校教諭 7名 (実数 5名)			
大阪府	4	奈良県	1
東京都	1	岡山県	1

《人文社会学部・教育学部》

中学校・高等学校教諭 16名 (実数13名)	
大阪府	中学校(国語3、数学1)
大阪府	高等学校(地歴(日本史)1)
大阪市	中学校(国語1、社会1、数学1)
堺市	中学校(数学1)
和歌山県	中学校(国語2)
北海道	中学校(数学1)
千葉県	中学校(社会1)
静岡県	中学校(数学1)
愛知県	中学校(数学1)
福岡市	中学校(数学1)

5年間合格者推移



過去10年間の公立教員合格者数

全国 **1,825** 名 (卒業生含む)

合格者

第一志望自治体

実現度

90%以上

兵庫県
55名
神戸市
24名

京都府
21名
京都市
6名

滋賀県
9名

大阪府
(府、市、豊能、堺)
1,211名

三重県
12名

奈良県
101名

和歌山県
185名



時間外労働削減

教職調整額引き上げ

年複数回試験

3年生受験制度

教員志願 止まらぬ減少

本社全国調査 来年度6000人減

公立学校教員の
計12万7
5%)
わかつ
少が統
ち6割
の5年
夫し、
の日程
なるが
10月こ
いう流
24年
進行
採用
都道府
の教委
の教職
人事権
地区教
事協議会の計68機
この5年(20〜24
の採用試験の志願者

試験の志願者
度から606
の教育委員会
労働が行
年度試験
一方、
地域も
合教委
数(定
、特別
論など
志願者
15万1
年度に
7人(人
た。
験の志
で最低
ち、24機関は
限らず、把握
で過去最低と
また、68機関の

試験の
する都道府
教育委員会
の取材から。
の採用見込み
倍率は、志願者数
数で割った値
倍率(右目盛り)(倍)
5.0
4.5
4.0
3.5
3.0

16(万人)
の34機関は
定員で割つ
5年で最低
数が減った
選択肢を示
可で聞く、
長時間労働
知られ、大
が敬遠され
んだのが30
29機関が
業種の採用
による競争激化」を選ん
だ。6機関は「減少傾向
にない」と回答した。
一方、志願者が増えた

免除枠を設けるなど、
考区分が15種類に上っ
いる。(高嶋将之、植松佳
編纂委員・氏岡真弓)

24年度
数が全国最
人だった東
ぶりに増加
いたま市と
の試験方式
最多とな
から100
たま市は、
に、大学や
研究経験が
許を持たな
した1次試

教員の離職率 0.93 % < 企業の離職率 15.0 %

(2023年総務省調査より)

(2023年厚生省)

やりがい、成長感

教員（公務員）の安定性の高さ

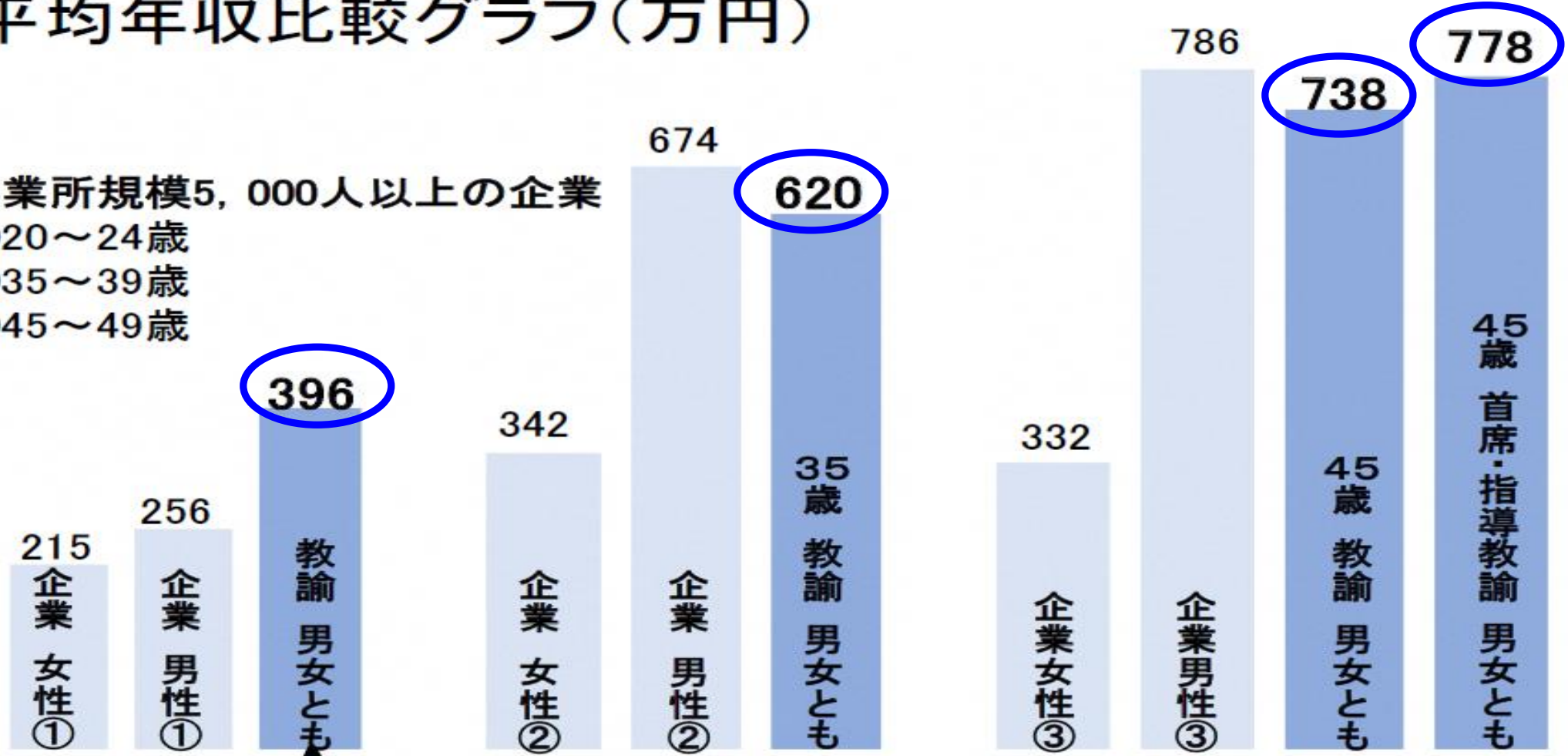
教員の年収は民間と比べて低くない

キャリアプランを立てやすい

平均年収比較グラフ(万円)

事業所規模5,000人以上の企業

- ①20～24歳
- ②35～39歳
- ③45～49歳



男女差がない

出典：・大阪府「職員のモデル年収額」R4.4.1現在

・令和3年分民間給与実態統計調査(国税庁)

作成：守口市教育委員会

教職教育推進センターは、
教員をめざすあなたを
全力でサポートします。

